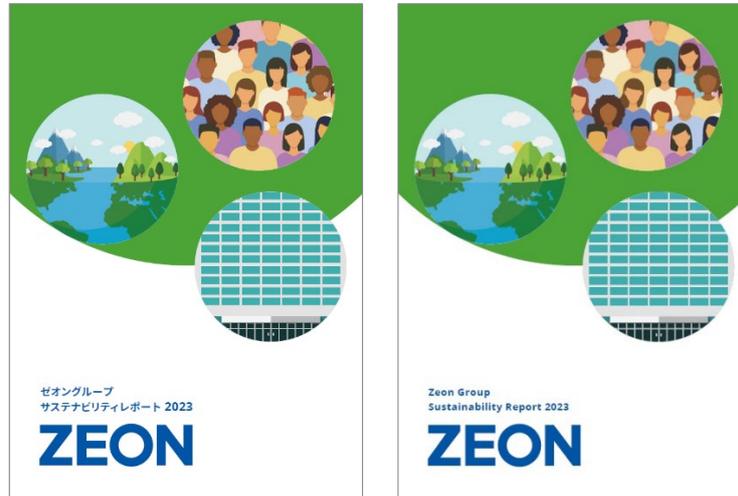


2024年3月29日

「ゼオングループ サステナビリティレポート 2023」を発行



日本ゼオン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:豊嶋 哲也 以下、ゼオン)は、ゼオンのサステナビリティにかかわる考え方や方針、活動をまとめた「ゼオングループ サステナビリティレポート 2023」の日本語版および英語版をコーポレートウェブサイトで公開しました。

ゼオンは、2022年に「サステナビリティ基本方針」を制定し、同年より、それまでのCSRレポートに代えて、サステナビリティレポートを発行しています。

ゼオングループは、社会課題の解決とゼオングループの持続的な成長の両立に向け「サステナビリティ経営」を推進しており、サステナビリティ向上につながる様々な取り組みを行っています。本レポートでは、活動計画と実績について、環境、人権、人材、労働安全衛生、品質保証、コミュニティ、ガバナンスの項目ごとに、詳細な情報と定量的指標データ集を掲載しています。

また、巻末に本レポートの作成にあたって参照したGRI(Global Reporting Initiative)「サステナビリティ・リポーティング・スタンダード」の各項目に該当する掲載ページを示しています。

ゼオンは、本レポートをステークホルダーの皆様との対話を図るためのコミュニケーションツールと位置づけ、皆様からの忌憚のないご意見・ご感想を今後の活動の参考にしていきます。

■報告対象期間

2022年4月～2023年3月 ※一部、当該期間外における取り組みが含まれています。

■「ゼオングループ サステナビリティレポート 2023」の主なポイント

- ・「環境」:TCFD提言に基づきCO₂排出削減の取り組みを4ページにわたり開示
- ・「労働安全衛生」:職場環境改善に向けた環境安全教育や「スマート工場化」による生産効率化と働き方改革を実現する取り組みを紹介
- ・「人材」:中期経営計画「STAGE30」の全社戦略の一つである「『舞台』を全員で創る」ための取り組みについて、Freedom・Well-beingの推進や制度改革等の新たな進捗を説明
- ・「人権」:2022年から本格的に開始した人権デューデリジェンスの取り組みについて、日本ゼオン、グループ企業、サプライチェーンのそれぞれでの進捗の明示

「ゼオングループ サステナビリティレポート2023」日本語版は[こちら](#)からご覧ください。

ゼオンは、本サステナビリティレポートのほか、財務情報と非財務情報を統合して包括的にまとめた「統合報告書」も発行しています。

以上

本件に関するお問い合わせ先

日本ゼオン株式会社 コーポレートサステナビリティ統括部門 広報室 電話:03-3216-2747

<https://www.zeon.co.jp/>